





平成 29 年度 年間行事

全キャンパス



月	日付		内容	ページ
4	4/27		海外実践活動支援制度（GLOBAL DREAM HUNT）	1,2
7	7/3~7/21		2017 年 夏期日本語・日本文化研修	3,4
8	8/2		政府実施海外派遣事業	5
	8/21~30		台湾・台中科技大学短期夏季研修参加	6
1	1/24~2/10		2018 年 冬期日本語・日本文化研修	7,8
2	2/24~3/3		海外企業研修（インド）	9
3	3/6~11		2018 しまね青年交流の翼・中国吉林プログラム参加	10

浜田キャンパス





月	日付		内容	ページ
4	4/27		国際交流推進支援事業（みんながつながる国際交流プロジェクト）	11,12
	4/28		Get Set Meeting/World Cafe(国際交流イベント)開催	13
6	6/13		ロシア留学生小学校訪問	14
8	7/31~8/18		韓国・培材大学校サマースクール参加	14
	8/2~30		異文化理解研修（中国・北京）	15
	8/2-29		異文化理解研修（ロシア・ウラジオストク）	15
	8/3		留学生歓送迎会	16
	8/6~8/29		異文化理解研修（アメリカ・ワシントン州）	17

8	8/6~31		異文化理解研修（韓国・蔚山）	17
	8/28~30		中国・寧夏大学訪問団来学	18
12	12/1		中国大学生友好交流訪日団（吉林省分団）来学	19
2	2/18-3/19		異文化理解研修（アメリカ・ハワイ）	19

出雲キャンパス

月	日付		内容	ページ
8	8/15~20		異文化研修Ⅰ（韓国）	20
	8/15~25		異文化研修Ⅱ（アメリカ）	21

松江キャンパス

月	日付		内容	ページ
5	5/10		南ユタ大学との交流	22
7	7/18~20		アジア文化交流	22
8	8/6~29		海外語学研修（アメリカ）	23
	8/16~30		アジア文化演習 B（台湾）	24

本学では、短期・長期の留学や派遣、海外からの留学生受け入れ、その留学生と日本の学生との交流など、国際人としての素養を身につける幅広い取り組みを行っています。

短期研修

全キャンパス

海外実践活動支援制度（GLOBAL DREAM HUNT）

「海外実践活動支援制度（Global Dream Hunt）」は、島根県立大学（全キャンパス）に在学する学生が海外での「夢への挑戦」、「グローバルな実践活動」を実現できるように、学生自らが企画する海外活動に対して補助をおこないます。当事業は、個人、法人、団体から寄付をいただいた「島根県立大学未来ゆめ基金」を財源に運営しています。

平成 29 年度は、個人枠 2 名と団体枠 3 団体が採択されました。



▲説明会



▲事前研修会



▲報告会

【個人枠】（浜田キャンパスより 2 名）

〔渡 航 先〕カンボジア

〔プロジェクト名〕「カンボジアの観光・伝統文化復興プロセスを、
島根の観光施策に取り込む」



▲キャッチフレーズ選定



▲広報用看板作成



▲会場用資材運搬



▲最終日の集合写真

〔渡 航 先〕カンボジア、ベトナム

〔プロジェクト名〕「大学生にとって大切なものを探す旅

～知る、そこから未来を考える～」



▲談笑しながら皆で食事



▲一日のふりかえり



▲孤児院での食事作り



▲集合写真

【団体枠】

〔団体名〕韓国を鏡に私たちの世代の社会問題を考えるモイム（浜田キャンパス）

〔渡航先〕韓国ソウル（高麗大大学院グローバル日本研究院等）

〔プロジェクト名〕「韓国に行き、生の声を聞く！知る！対話する！考える！プロジェクト」



▲ 亜州大学生との交流会



▲ 陸軍士官学校訪問



▲ 高麗大大学院の教授と食事会



▲ 韓国での成果発表

〔団体名〕国際交流サークル（出雲キャンパス）

〔渡航先〕フィジー（Nutrition and Dietetics & Diabetes Health Program Fiji）

〔プロジェクト名〕「TO BE A グローカル Nurse！」

～人生はホップ、ステップ、ジャンプ！～



▲ ホームステイ



▲ 子供達に日本について紙芝居で紹介



▲ 運動指導



▲ お世話になった人との記念写真

〔団体名〕TYD スクール（松江キャンパス）

〔渡航先〕台湾（台中科技大学）

〔プロジェクト名〕「Learning from International relations！」

どうすれば過去の歴史を乗り越えて国同士が仲良くなれるのかを考える。」



▲ 街頭アンケート



▲ 高校生にアンケート調査



▲ 大学生との交流会



▲ 集合写真

2017年 夏期日本語・日本文化研修

平成29年7月3日から7月21日の約3週間、海外の協定校から14名の学生を受け入れ、「2017年 夏期日本語・日本文化研修」を実施しました。

			
▲開講式	▲昼食交流会	▲歓迎会	▲寮生との交流
			
▲日本語授業	▲学生交流（創作）	▲茶道体験	▲浜田市視察
			
▲学生交流（スポーツ）	▲授業体験	▲市民交流（七夕）	▲大田市視察
			
▲夜神楽鑑賞	▲石見神楽授業	▲川本町視察	▲着付け体験
			
▲津和野町視察	▲市民交流（発表）	▲交流会	▲広島視察
			
▲出雲キャンパス交流	▲出雲市視察	▲松江キャンパス交流授業	▲しまね国際センター研修

【参加人数】

◇中国・華僑大学 2 名、安徽財経大学 2 名／韓国・蔚山大学校 2 名、啓明大学校 2 名
台湾・台中科技大学 2 名、世親大学 1 名／アメリカ・ワナチバレーカレッジ 2 名
ロシア・ロシア海洋国立大学 1 名

◇学生サポーター 26 名

【日程】

7/1	入寮
7/2	学生交流（買い物、交流会）
7/3	オリエンテーション、開講式、昼食交流会、市内説明、歓迎会
7/4	日本語授業、学生交流（うさぎのミニチュアストラップ作り）
7/5	日本語授業、浜田市視察（しまね海洋館アクアス）、日本文化体験（茶道）
7/6	語学授業体験、日本語授業、学生交流（ミニスポーツ大会）
7/7	日本語授業、市民交流（浜田市美川公民館訪問）
7/8	大田市視察（石見銀山、三瓶山）、夜神楽鑑賞
7/10	語学授業体験、日本文化授業（石見神楽）、江津市川本町視察（竹箬作り、三江線乗車）
7/11	講義体験、日本語授業
7/12	日本語授業、日本文化体験（着付け）、学生交流（交流会）
7/13	日本語授業、津和野町視察（太鼓谷稲荷神社、街並散策）
7/14	市民交流（浜田市美川公民館訪問）、交流会
7/16	広島視察（平和記念資料館観覧、お好み焼き体験）
7/18	出雲市視察、出雲キャンパス交流
7/19	松江キャンパス「アジア文化交流」（松江市内ツアー）、しまね国際センター研修
7/20	松江キャンパス「アジア文化交流」（成果発表会）、しまね国際センター研修
7/21	しまね国際センター研修、国際交流員懇談会、閉講式

【短期留学生からの感想】 ※短期留学生の言葉を原文に近い形で掲載しております。

- ◆さよならは言いません。この3週間は人生の中で一番楽しかったです。
- ◆島根に来て、たくさん友達ができました。たくさん思い出ができました。また島根に来たいです。
- ◆みんな日本語が好きなので、島根に来ました。いろいろ勉強になったし、友達もできて本当に良かったと思います。

政府実施海外派遣事業

【内閣府青年国際交流事業】

日本と世界各国の青年との交流を通じて、広い国際視野と国際協調の精神を養い、国際化の進む社会で活躍できる青年の育成を目的とする事業です。

平成 29 年度は、「日本・中国青年親善交流事業」に浜田キャンパスの学生 1 名が日本の代表青年として選出されました。

<中国派遣期間：11/14～25>



▲壮行式



▲現地の様子▲



【トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム 大学全国コース】

意欲と能力ある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一歩を踏み出す機運を醸成することを目的として、文部科学省が実施する事業です。政府だけでなく、社会総掛かりで取り組むことにより大きな効果が得られるものと考え、各分野で活躍されている方々や民間企業からの支援や寄附などにより、官民協働で「グローバル人材育成コミュニティ」を形成し、将来世界で活躍できるグローバル人材を育成しています。

本学初選出で出雲キャンパスから 1 名の学生がカナダを拠点に活動しました。

<活動期間：9/4～3/30>



【日独学生青年リーダー交流事業】

日独学生青年リーダー交流事業は、青少年団体等でリーダーとして活動する学生・青年等が、「若者の社会参画」のテーマの基に、文化体験、意見交換、機関や団体で体験活動等を行うことにより、青年リーダーとしての資質を高めるとともに、日独の相互理解と交流の発展を図る事業です。

平成 29 年度は、浜田キャンパスの学生 2 名が日本の代表青年として選出されました。

<ドイツ派遣期間：9/12～26>



台湾・台中科技大学夏季短期研修

台中科技大学応用日本語学科の学生と交流しながら、中国語授業、台湾の企業訪問、観光などをするプログラムです。

平成29年8月21日から30日の10日間、6名の学生（松江キャンパス1名、出雲キャンパス1名、浜田キャンパス4名）が参加しました。



▲太陽餅づくり体験



▲和紙づくり体験



▲台中公園



▲高美湿地



▲鹿港観光



▲伝統文化体験



▲太彩虹眷村



▲台湾料理



























▲交流会

【参加学生からの感想】

- ◆私は今回の研修を通して、異文化と触れあうことの楽しさを学ぶことができました。チューターの方とまた会う約束をしたので、それまでにもっと中国語が上手く話せるように勉強も頑張りたいと思いました。
- ◆短い期間でしたが、台湾の人の優しさや街の雰囲気から台湾が大好きになりました。今度台湾に行く時には、中国語で話せるようにこれからもっと勉強しようと思います。
- ◆10日間、長いようで本当にあっという間でしたが、毎日がとても充実して楽しかったです。また機会があれば、台湾・国立台中科技大学に行きたいです。それまでには、もっと中国語を学習したいと思います。本当に充実した良い研修でした。

2018年 冬期日本語・日本文化研修

平成30年1月24日から2月10日までの約3週間、海外の協定校から13名の学生を受け入れ、「2018年 冬期日本語・日本文化研修」を実施しました。

			
▲学生交流（スポーツ）	▲開講式	▲昼食交流会	▲歓迎会
			
▲日本語授業	▲アクティビティ	▲餅つき体験	▲寮生との交流
			
▲夜神楽鑑賞	▲広島視察	▲石見神楽授業	▲着付け体験
			
▲温泉津町視察	▲茶道体験	▲学生交流（日本文化）	▲紙漉き体験
			
▲市民交流	▲高校訪問	▲大田市視察	▲交流会
			
▲出雲キャンパス交流	▲出雲市視察	▲松江キャンパス交流	▲しまね国際センター研修

【参加人数】

◇中国・華僑大学 2 名、安徽財経大学 2 名／韓国・ソウル神学大学校 3 名、大邱韓医大学校 1 名
台湾・台中科技大学 3 名、世親大学 1 名／ロシア・国立研究大学高等経済学院 1 名

◇学生サポーター 28 名

【日程】

1/22	入寮
1/23	オリエンテーション、昼食交流会、市内説明、ミニスポーツ大会
1/24	開講式、講義体験、日本語授業、歓迎会
1/25	日本語授業、アクティビティ（スケート）
1/26	講義体験、餅つき体験
1/28	広島視察（平和記念資料館観覧、お好み焼き体験）夜神楽鑑賞
1/29	講義体験、日本文化授業（石見神楽）、日本語授業、着付け体験
1/30	講義体験、大田市温泉津町視察（神楽面絵付け・工房見学、温泉とカフェ）
1/31	講義体験、日本語授業、茶道体験
2/1	日本語授業、講義体験
2/2	日本語授業、学生交流（日本文化紹介）
2/3	市民交流（浜田市三保公民館）、日本文化体験（柿本神社・節分祭、紙漉ぎ）
2/5	日本語授業、高校訪問（島根県立江津高等学校）
2/6	日本語授業、大田市視察（石見銀山）、交流会
2/7	出雲キャンパス交流、出雲市視察
2/8	松江キャンパス交流、 しまね国際センター研修（日本語・日本文化授業①／松江フィールドトリップ①）
2/9	しまね国際センター研修（国際交流員懇談会／日本語・日本文化授業②／ 松江フィールドトリップ②）
2/10	しまね国際センター研修（日本語・日本文化授業③／市民交流／閉講式）

【短期留学生からの感想】 ※短期留学生の言葉を原文に近い形で掲載しております。

- ◆毎日が新しく感動していました。私にとって本当に大切な経験でした。一生忘れられない宝物です。
- ◆帰ってから絶対に友達と後輩にこの研修をすすめます。いろいろ勉強になりました。
- ◆ここでいろいろな日本の文化を体験しました。島根県での生活で学んだことがたくさんありました。本当に楽しかったです。

海外企業研修（インド）

平成30年2月24日（土）から3月3日（土）に、インド共和国のベンガルールを訪問し、AIMS Institute of Higher Educationなどのインドの大学、グローバルにビジネスを展開している企業等を訪問し、インドの経済・産業について理解を深めました。また大学訪問では、現地学生と交流やプレゼンテーションを行うことにより、異文化コミュニケーションのあり方について学びました。

【参加者】 学生7名（浜田キャンパス）、引率者3名

【訪問先】 5 企業（UNIBIC COOKIES PVT LTD、KSDL SANDALWOOD SOAP FACTORY、Toyota Kirloskar Motor、Fox Mandal、SAN Engineering）
2 教育機関（AIMS Institute of Higher Education、REVA University）



【参加学生からの感想】

- ◆私は2018年2月24日～3月3日の8日間のインド企業研修に参加しました。インドでは、現地の方との交流を通じてインドの文化を知ることができたり、訪問先では日本との関係について客観的に考えることができたりと、とても有意義な研修になりました。
- ◆日本とインドの関係を見ていると、お互いに友好的であることもあって、両国が政治・文化的に繋がろうとしているように思いました。今回の研修ではインドの様子を肌で感じる機会となりました。それにより、今まで日本志向だったものが、世界をもっと身近に考えていくべきだと思いました。そのため将来的には日本国内の特定の地域を重点的に考えつつも、地域と世界とのつながりをより深めていけるような活動をしていきたいと思いました。

2018年しまね青年交流の翼・中国吉林プログラム参加

島根県主催の本事業は、島根県の友好交流先である中国吉林省で開催される青年交流プログラムに島根の青年を派遣して、ロシア・韓国・中国・モンゴルの青年との交流を通じて、将来を担う若い世代のネットワークづくりを行うとともに、国際交流に貢献できる人材の育成をおこないます。

本学からは9名の学生（出雲キャンパス1名、浜田キャンパス8名）が参加しました。

＜中国派遣期間＞3/6～11



【参加学生からの感想】

- ◆ コミュニケーション能力と語学力がいかに大切であるかということを感じた。他国の学生は母国語に加えて、中国語や英語が流暢であった。うまく話せなくて悔しい思いをしたので、語学を学ぶことへの強烈なモチベーションとなった。
- ◆ 今回の体験を通じて、逆に日本や島根の良さを再発見することができた。
- ◆ 行く前の自分と比べて広い視野と大きな希望を持って帰ることができた。
- ◆ 中国の大学生だけでなく、韓国、モンゴル、ロシアの学生と交流することが出来、大きな刺激となった。

国際交流推進支援事業（みんながつながる国際交流プロジェクト）

平成 29 年度からの新規事業「みんながつながる国際交流プロジェクト」は、本学の日本の学生と留学生が組んで、より多くの人たちが国際交流・国際理解の機会を持てるようなイベントに対し、大学が補助する事業です。本年度は 2 団体が採択されました。



▲説明会



▲審査会



▲報告会

【採択団体】

〔イベント名〕 Let's Connect in Hamada～浜田とアジアでつながる大作戦～

〔内 容〕 子供達に浜田キャンパスの留学生が中国・韓国・台湾の伝統的な遊びや料理を紹介・体験してもらい、その文化に触れることで海外（特にアジア）を身近なものだと感じてもらう。

〔時期・場所〕 平成 29 年 8 月 5 日（土）11：00-18：00 海の見える文化公園

〔参加人数〕 64 名

〔イベントの様子〕



▲韓国



▲台湾



▲中国



【午前の部】よさこい橙蘭



【午後の部】石見神楽舞浜社中



▲記念写真

〔イベント名〕 GLOCAL CAMP

〔内 容〕 浜田キャンパスの留学生を含む学生と石見地域の中学生を対象に 1泊2日の合宿を行い、スポーツやバーベキューなどの活動を通して、国際交流の楽しさを肌で感じてもらう。合宿の最後には「みんなが住みやすい街」をテーマに参加者みんなで考え、発表を行う。

〔時期・場所〕 平成29年11月4日（土）、5日（日） 国立三瓶青少年交流の家

〔参加人数〕 20名

〔イベントの様子〕



【イベント実施学生からの感想】

〔Let's Connect in Hamada～浜田とアジアでつながる大作戦～〕

- ◆ 初めてのイベントで、手探りの状態でしたが無事に終わることが出来ました。参加者の皆様が楽しんで料理や遊びを体験されている姿を見て、このイベントを企画してよかったと、運営に関わった学生一同とても嬉しく思います。

我々学生にとってもこのイベントの実施をとおして留学生と日本の学生の交流ができ、国際感覚を養う機会になりました。

イベント後の反省会では、反省点や改善点が沢山上がりでしたが、それらを次回に生かし、より良いイベントが開催できるよう努力したいと思います。

〔GLOCAL CAMP〕

- ◆ 時間があるようでない中、時間を縫って集まり、企画・実行した甲斐がありました。やってよかったと心から思います。とても貴重な体験になりました。
- ◆ 今回のキャンプで、島根県西部の中学生にはどのような国際交流の機会があり、普段外国の人に会ったらどう思うかなどを聞くことができました。今後も島根県内で同様の活動を企画していこうと考えています。

Get Set Meeting/World Cafe（国際交流イベント）開催

浜田キャンパスでは、海外を目指す学生を応援するため、学生交流会を定期的に開催しています。海外に興味を持つ先輩や仲間、そして、留学生とのネットワークを作る機会を学生に提供しています。

【Get Set Meeting】

先輩から後輩へ。国際交流の文化を受け継ぐために経験を語り合います。

〔年間 4 回実施 参加者述べ 67 名〕



▲5/15

「海外に出てみたい」と漠然と
考えている学生さんの会



▲6/17

夏休みは海外へ！



▲7/7

異文化理解研修直前にやるべき
ことは何ですか？



▲11/15

海外ボランティアから学んだ
こと

【World Cafe】

国境や文化を超えて、留学生と日本の学生とのネットワークを広げています。

〔年間 5 回実施 参加者述べ 82 名〕



▲4/28 県大でできる国際交流



▲6/2 Let's play world games!



▲7/6 スポーツ交流



▲12/8 やさしいコトバ

～留学生による観光案内（ロシア・台湾編）～



▲2/2 おもてなしイベント



ロシアの留学生小学校訪問

平成 29 年 6 月 13 日に、本学の大学院で学ぶロシアからの留学生二人が江津市立高角（たかつの）小学校を訪問しました。

5 年生 38 人を前にロシアを紹介し、簡単なロシア語を練習した後、習字と音楽の授業に参加して、小学生に教えてもらいながら毛筆習字と箏の演奏を体験しました。



韓国・培材大学校サマースクール参加

毎年 8 月上旬から約 3 週間のプログラムです。世界各国の大学から約 200 名の学生が参加する大規模なサマースクールです。韓国語・韓国文化を学び、体験します。

平成 29 年 7 月 31 日から 8 月 18 日の約 20 日間、3 名の学生が参加しました。

【プログラムの様子】



▲開会式



▲コンサート



▲クラスメイト

【参加学生からの感想】

- ◆海外に行って学ぶ意義や、自分自身が成長できるチャンスであることを改めて学ぶことができました。長期間海外に行き、勉強できるのは大学生の今だけだと思います。少しでも、海外に行くことに興味があるならば、ぜひ参加してほしいです。私はこの韓国での研修に参加して学んだことを今後に活かしていきたいと思っています。

異文化理解研修（中国・北京）

【研 修 先】北京外国語大学

【参 加 者】6名

【研 修 期 間】平成29年8月2日（出発日）～8月30日（帰国日）

【プログラム内容】中国語授業／京劇鑑賞／北京農学院の学生との交流／現地見学（万里の長城・故宮・天壇公園、頤和園など）



異文化理解研修（ロシア・ウラジオストク）

【研 修 先】ロシア海洋国立大学

【参 加 者】5名

【研 修 期 間】平成29年8月2日（出発日）～8月29日（帰国日）

【プログラム内容】ロシア語授業／演劇鑑賞／文化体験（民族楽器・衣装・料理など）
／現地見学（要塞跡地・故宮・ロシア正教会、アルセーニエフ郷土史博物館など）



留学生歓送迎会

浜田キャンパスでは留学生の歓送迎会を年3回行っており、歓迎会では自己紹介や学生交流、送別会では本学での学生生活の思い出や今後の予定などを語ってもらいました。



▲8/3 送別会（春学期）

大学院生 2 名修了



▲10/6 歓迎会（秋学期）

交換留学生 2 名入学



▲2/15 送別会（秋学期）

交換留学生 5 名、大学院生 6 名修了

異文化理解研修（アメリカ・ワシントン州）

【研 修 先】セントラルワシントン大学

【参 加 者】13名

【研 修 期 間】平成 29 年 8 月 6 日（出発日）～8 月 29 日（帰国日）

【プログラム内容】英語授業／市内見学／川下り／乗馬等の文化体験／マリナーズ戦観戦
／シアトル市内ツアー



異文化理解研修（韓国・蔚山）

【研 修 先】蔚山大学校

【参 加 者】8名

【研 修 期 間】平成 29 年 8 月 6 日（出発日）～8 月 31 日（帰国日）

【プログラム内容】韓国語授業／文化体験（オンギ体験、韓国料理、テコンドーなど）
／現地見学（蔚山、慶州など）



中国・寧夏大学訪問団来学

平成 29 年 8 月 28 日から 30 日、中国・寧夏（ねいか）大学外国語学院日本語学科生のみなさん（先生 1 名、学生 6 名）が来学しました。



▲学長表敬



▲紙漉き体験



▲水族館観覧



▲波子海岸散策



▲懇親会

中国大学生友好交流訪日団（吉林省分団）来学

平成 29 年 12 月 1 日、外務省が実施する「日中植林・植樹国際連帯事業」（「日中青少年等交流事業」）により、島根県が行う訪問団受け入れの一環として中国大学生友好交流訪日団（吉林省分団）が来学し、吉林省の大学生 45 名と交流を行いました。



▲歓迎式



▲学生発表



▲体験授業



▲昼食交流会



▲記念植樹



▲記念写真

異文化理解研修（アメリカ・ハワイ）

【研 修 先】ハワイ大学

【参 加 者】16 名

【研 修 期 間】平成 30 年 2 月 18 日（出発日）～3 月 19 日（帰国日）

【プログラム内容】英語授業／文化体験／現地見学（Polynesian Cultural Center, Bishop Museum, Hawaii Plantation Village, Diamond Head hike, Pearl Harbor など）



異文化研修Ⅰ（韓国）

出雲キャンパスでは平成25年度より韓国での異文化研修を実施しています。5回目となる今年度は、1年生20名が平成29年8月15日から8月20日まで、韓国大邱広域市にある啓明大学校と大邱韓医大学校での研修に参加しました。



【啓明大学校での研修】

啓明大学校では施設見学と交流会をしました。シミュレーション教育が実施出来る設備が整っており、出産や出産後などそれぞれの場面が想定されたシミュレータが準備されていました。また、夏休みに関わらず、多くの学生が看護技術の習得のため、演習を行っており本学の学生は刺激を受けていました。



【大邱韓医大学校での研修】

看護学生との交流会をしました。学生は、それぞれの大学のプレゼンや歌や踊りを披露しました。その後、韓国のミサンガを作り、言語の違いに戸惑いながらも身振り手振りで交流を行いました。学生の交流は、その後SNSでも続いています。



【韓国文化体験】

韓国文化体験の一つで、針治療を体験しました。韓国は美容大国として知られており、小顔効果などがある顔や頭の針治療を行いました。学生は、針治療と顔パックをしてもらい、大変満足していました。

【参加学生の感想】

- ◇今回の研修では、文化・大学での学習などにおいて日本と韓国のそれぞれの良いところを知ることが出来ました。この気づきを1回限りにせず、日本で大切にしていきたいです。
- ◇日本では当たり前のことが韓国ではそうではないため文化の違いを感じましたが、「相手の文化を尊重する」というのは日本も韓国も変わらず、どこの国でも同じであると思いました。
- ◇研修で学んだこと、感じたことを日常生活や将来へ活かしていきたいと考えます。また自分を客観的に捉えることができ、長所や短所など成長するための機会になりました。

～異文化研修Ⅰ（韓国）報告書より抜粋～

異文化研修Ⅱ（アメリカ）

平成8年からスタートしたアメリカワシントン州にあるウェナチー・バレー大学とシアトル大学での異文化理解研修に、今年度は18名の2年次学生が参加しました。平成29年8月15日から8月25日の約10日間、アメリカの医療と文化、多様な価値観に触れ、興奮と感動の日々の中で、見て・聞いて・感じて、体験を通して学びました。



Skits の練習風景



ホームステイ

【語学研修・文化体験】

Wenatchee Valley College では、4日間の計12時間英語を学ぶ時間がありました。また、医療をテーマにした英語の寸劇（skits）を自分たちで考え、英語の台詞を覚えました。それを感謝のタペで、ホストファミリーに披露して、楽しんで頂きました。どのグループの発表も面白く、会場からは笑いが絶えませんでした。

2泊3日でのホームステイでは、ホストファミリーの思いやりと優しさに触れて、伝わらない言葉もたくさんあったけど、家族のようにうち解けました。全てのホストファミリーが集まる夕食会では、恋ダンスやカントリーロードを披露し、良い思い出となりました。またいつか会える日が来ることを願っています。



病院見学

【医療機関、福祉施設見学】

Wenatchee では Wenatchee valley hospital や Nursing home、Seattle Children など、米国の医療と福祉の現場を見学しました。ドクターヘリ、手術室の見学や管理栄養士から病院食についての説明がありました。Seattle では、Children's hospital を見学し、院内が山・川・海のデザインに分けられており、子どもたちが迷わない工夫がされていました。



学生さんとの交流

【看護教育】

Wenatchee Valley College の学生さんは、看護師への志が高く、とても刺激を感じました。その後、大学内の演習施設を案内してもらい、医療用シミュレーターや新生児用のシミュレーターを見学しました。Seattle University では、Clinical Performance Lab に行き、実際の現場を想定した演習施設が整備されていました。

南ユタ大学との交流

平成 29 年 5 月 10 日、アメリカ 南ユタ大学から学生 10 名、教員 2 名を松江キャンパスに迎え、総合文化学科の学生との交流を行いました。体育館での文化体験（けんだま、コマ）、スポーツ交流の後、自己紹介、グループ別の交流を楽しみました。



▲スポーツ交流



▲グループ別交流



アジア文化交流

平成 29 年 7 月 18 日から 20 日、松江キャンパスの学生 19 名と「夏期日本語・日本文化研修」に参加している各国からの短期留学生 14 名が交流を行いました。

18 日は島根県立青少年の家（サンレイク）に宿泊、19 日は松江キャンパスの学生が企画・準備してきた 5 つのツアー（お茶、和菓子、縁結び、城、伝統工芸品）をチームに分かれて体験しました。松江の歴史・文化を直に感じてもらうことができました。



▲抹茶のお手前体験



▲和菓子作り見学



▲八重垣神社散策



▲松江城散策



▲伝統工芸品作り



▲成果発表会

海外語学研修（アメリカ）

松江キャンパスでは、ワシントン州立セントラル・ワシントン大学（CWU）と協力協定を 1990 年 6 月に締結し、交流を進めています。平成 27 年度には交流 25 周年を記念し、記念誌の作成と交流協定の内容に関する覚書を締結しました。

海外語学研修（サマープログラム）は、夏休みを利用して CWU に滞在し、語学研修や企業訪問、文化体験等を行います。平成 29 年度は、8 月 6 日から 8 月 29 日の約 3 週間実施され、36 名の学生（松江 23 名、浜田 13 名）が参加しました。



▲授業風景



▲市内散策



▲プレゼン準備



▲日食観測



▲家庭訪問



▲マリナーズ観戦



▲プレゼン発表



▲企業訪問



▲お別れ夕食会

～参加者の声（報告書からの抜粋）～

- ◆自分のこれまでの考え方や価値観が一変した。楽しかったことだけでなく、驚いたこと、大変だったこと、アクシデントもたくさんあり、それら全てが充実していて、濃い時間を過ごせた。
- ◆毎日必ず英語を話す環境にいたことで、もっと英語を話せるようになりたいと強く思った。
- ◆「自分から、積極的に」の姿勢がいかに大切か気づかされた。

アジア文化演習 B (台湾)

平成29年8月16日から30日の15日間、台湾の開南大学で行われた夏期中国語・台湾文化研修に学生1名が参加しました。中国語の講義、現地学生との交流、台湾の歴史的遺産や名所旧跡の見学などを通して、台湾の文化・社会・歴史などに触れました。



▲開南大学前



▲本場の小籠包



▲九份（「千と千尋の神隠し」のモデル）



▲大甲鎮瀾宮

島根県立大学・島根県立大学短期大学部
平成 29 年度 国際交流報告書

平成 30 年 4 月発行

編集・発行
島根県立大学 国際交流センター

〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2
TEL:0855-25-9063 FAX:0855-23-7352
E-MAIL : h-kokusai@u-shimane.ac.jp
